

令和8年3月10日(火)

令和8年知立市議会3月定例会

建設水道委員会報告

【委員長】 那須幸子 【副委員長】 山崎りょうじ
【委員】 中島孝之、嶋田義雄、中野智基、大崎あつし

3月定例会建設水道委員会所管議案

議案第9号 知立市水道事業給水条例及び知立市下水道条例の一部を改正する条例

質疑 あり | 採決結果 可決

議案第11号 市道路線の認定及び変更について

質疑 なし | 採決結果 可決

議案第26号 訴えの提起について

質疑 あり | 採決結果 可決

3月定例会予算・決算委員会建設水道分科会所管 議案

議案第12号 令和7年度知立市一般会計補正予算(第7号) 質疑あり

議案第17号 令和7年度知立市水道事業会計補正予算(第2号) 質疑あり

議案第18号 令和7年度知立市下水道事業会計補正予算(第2号) 質疑あり

議案第19号 令和8年度知立市一般会計予算 質疑あり

議案第24号 令和8年度知立市水道事業会計予算 質疑あり

議案第25号 令和8年度知立市下水道事業会計予算 質疑あり

今回の報告で取り上げる主な議案

議案第9号 知立市水道事業給水条例及び知立市下水道条例の一部を改正する条例

質疑あり | 採決結果 可決

議案第19号 令和8年度知立市一般会計予算

質疑あり

議案第24号 令和8年度知立市水道事業会計予算

質疑あり

議案第26号 訴えの提起について

質疑あり | 採決結果 可決

議案第9号

知立市水道事業給水条例及び知立市下水道条例の一部を改正する条例

Q. 今回の条例改正で、災害時に他市町村の指定工事店が知立市内で水道工事できるようになると聞いた。なぜ今この改正が必要なのか？

A. 大規模災害時、地域の復旧能力を超える緊急事態において、知立市の指定工事店だけでは市内全体の復旧が追いつかない恐れがあるため。

市長が必要と認めた場合、防災協定を結んでいる近隣市の指定工事店に応援に来てもらえるようにする。逆に、他市で災害が起きた際には、知立市から応援に行ける体制も整えていく。

※工事の安全性・品質は、有資格者のいる指定工事店が施工することで担保される。

議案第19号

令和8年度知立市一般会計予算

Q. 知立連続立体交差事業（高架化）について、令和8年度はどこまで進むのか？

A. 切替(線路を高架に移す工事)のスケジュールは以下の通り。

- ・ 令和8年度末:名古屋本線・名古屋方面 高架切替
- ・ 令和9年度末:三河線 高架切替

令和9年度で、名古屋本線・三河線の本体工事は完了する計画。現在、柱が立ち上がり、桁の架設・上部工も着実に進捗している。

議案第19号 令和8年度知立市一般会計予算

Q. 知立駅南土地区画整理事業は、都市計画決定から長期にわたり建築制限がかかっている。地権者からは「一度振り返るべき」との声もあがっているが、市の考えは？

A. 長期にわたり建築制限をかけていることは大変申し訳なく思っている(執行部答弁)。

連立事業や駅周辺区画整理が進み一定の効果が出ている中で、駅南事業の重要性はますます高まっており、確実に成し遂げなければならないと認識。

物価高騰による事業費増も懸念されるため、長期財政計画を財政部局と調整しながら進める。まずは**早期の事業化**を目指し、権利者の方々の意向に沿った区画整理を始めていくことが大事と考えている。

議案第19号 令和8年度知立市一般会計予算

Q. 知立駅前自転車駐車場が令和8年度末で営業終了、令和9年度に除却予定と示されている。利用者への影響と、今後の駐車需要の受け皿は？

A. 西新地市街地再開発事業は、令和8年度に組合設立、令和9年度に事業計画認可を経て工事着手の予定。着手までは駐車場利用が可能なため、除却時期の3か月前ぐらいまで営業し、なるべく長く利用できるよう調整したい。

- ・ 令和8年度:指定管理で運営
- ・ 令和9年度:業務委託による直営管理

議案第24号

令和8年度知立市水道事業会計予算

Q. 漏水調査のDX化（AI活用）が導入されると聞いた。これまでの調査方法と、どう変わるのか？

A. これまでは市内を4ブロックに分け、1年に1ブロックずつ調査する方式だった(=同じ地域が調査されるのは4年に1回)。
今後は、AI解析で市内全域の優先順位をつけ、毎年効率的に調査する方式に変わる。

議案第24号

令和8年度知立市水道事業会計予算

Q. 令和8年7月から水道料金の改定（値上げ）が実施されると聞いた。具体的にいつから値上がりするのか？

A. 令和8年7月1日から料金を改定する。

ただし、実際に改定後の料金で請求されるのは、令和8年9月からとなる。

議案第24号

令和8年度知立市水道事業会計予算

Q. 物価高騰対策による水道料金の基本料金免除があると聞いたが、どのような内容か？料金改定との関係は？

A. 国の物価高騰対策交付金を原資として、令和8年7月から12月までの6か月間、水道の基本料金を免除する。

一方で、水の使用量に応じてかかる従量料金については、9月請求分から改定後の料金となる。

※基本料金(固定部分)は半年間ゼロ円、従量料金(使った分)は9月から新料金、という整理。

議案第26号 訴えの提起について

Q. 今回の訴えの提起はどのような内容か？知立市での初事例とのことだが、市内の越境樹木の状況は？

A. 相手方の所有地からはみ出した樹木の枝が道路に越境し、歩行者・通行車両に危険な状況が継続していた事案。

令和5年度から再三催告したが連絡が取れず、市が民法第233条第3項第1号を適用して樹木を切除。切除費用を請求したが支払いに応じてもらえなかったため、訴えを提起するもの。

このような費用徴収に関する訴訟は、知立市として初めての事例。

【市内の危険な越境樹木の件数】 令和6年度:24件 / 令和7年度:18件
基本的には住民との対話により、樹木の切除にご協力いただいている。

ご清聴ありがとうございました。